

切除不能胆道癌に対する薬物療法

2025/9現在

標準化学療法(1次治療)

GCD, GCP(GCS (,GC))

ゲムシタビン(G)

シスプラチン(C)

+

デュルバルマブ(D)

or

ペムブロリズマブ(P)

(or)

(S-1(S))

がんゲノム検査によるコンパニオン診断薬

✓ FGFR2融合遺伝子 (胆道癌) 10-20%

→ペミガチニブ, フチバチニブ
タスルグラチニブ

✓ NTRK融合遺伝子 (固形癌) 極めて稀

→NTRK阻害薬
(エヌトレクチニブ, ラロトレクチニブ)

✓ RET融合遺伝子 (固形癌) 極めて稀

→セルペルカチニブ

✓ BRAF V600E変異 (固形癌) 2-5%

→ダブラフェニブとトラメチニブ

(✓ TMB-H, MSI-H 2-5%

→ペムブロリズマブ)

(HER2 増幅固形癌 →トラスツズマブデルクスステカン
(エンハーツ, 薬事申請中. FDA承認))

(IDH1変異胆道癌 →イボシデニブ
(薬事申請中. FDA承認))

✓ **がんゲノム検査による治療到達性は未だ限定的.**